

第3回京都会館再整備検討委員会

日 時 平成17年12月19日(月)午前10時～正午

場 所 京都会館 第1会議室

出席者(五十音順,敬称略)

今西勝	株式会社ナウエストワン代表取締役社長
齊藤武夫	財団法人京都市音楽芸術文化振興財団専務理事
田中宏美	市民公募委員
田坪良次(副会長)	大阪人間科学大学教授,京都市立芸術大学名誉教授
ばんばひろふみ	歌手
中原昭哉(会長)	元京都女子大学教授
細井康雄	社団法人京都音楽文化協会理事長
松隈洋	京都工芸繊維大学助教授
水口重忠	京都市文化市民局文化部長

欠席者(五十音順,敬称略)

鈴置雄三	株式会社サウンドクリエイター代表取締役社長
段塚崇子	市民公募委員
青柳敏雄	京都市都市計画局公共建築部長

配布資料

- ・ 次第
- ・ 資料1 「京都会館再整備に係る会議の企画・実施関係事業者に対する意向調査結果概要」
- ・ 資料2 「関西圏の同種ホールの比較について」
- ・ 資料3 「京都会館への要望書」
- ・ 資料4 「京都会館再整備基本方針策定に係るニーズ 概要整理表」
- ・ 資料5 「京都会館再整備基本方針策定に係るニーズ 項目別ニーズ整理表」

議 事

- 1 開会
- 2 第2回委員会の議事内容について確認
- 3 意見交換

(1) 会議の企画・実施関係者に対する意向調査結果について

【中原会長】

- ・ 意見の中で、学会のような場合は2～3年前から予約しているが、京都会館ではそれができないというものがあり、これは参考になる。

【齊藤委員】

- ・ 京都国際会館を念頭に置いた、3,000人から5,000人収容というニーズがあるということだが、この通りにした場合に、同じような規模の国際会議場が京都に2つ必要かどうかという問題がある。

(2) 関西圏の同種ホールの比較について

(大阪厚生年金会館大ホール、神戸国際会館こくさいホール、京都会館第一ホール)

【ばんば委員】

- ・ こくさいホールは残響時間を変えることができるという点が示されている。大事な点である。

【松隈委員】

- ・ 部屋の大きさや壁の吸音率によって、音の響き方は変わってくる。どのくらいが良いのかは、クラシックと講演会の場合で異なる。会議の場合は短い方が明瞭に聞こえるので良いが、クラシックの場合は生の演奏なのでできるだけ響いた方が良いとされている。よく言われていたのは残響2秒という目安である。大阪のザ・シンフォニーホールが残響2秒である。

【水口委員】

- ・ コンサートホールの残響は開設当時のままではなく、後ろに反射板をつける等で改善している。木できており、かなり吸収が良くて反射できなかったため、改良を加えたという経緯がある。

(3) 京都バレエ専門学校からの京都会館への要望書について

【中原会長】

- ・ 障害者にやさしい入口の問題については、道路から入口までの距離を短くして欲しい等の具体的な意見が出ている。また、チケット売り場を屋内にして欲しいという意見もあり、これは施設改善の参考になると思う。

【松隈委員】

- ・ このバレエ専門学校のように長く使っている方の意見を聞いていただけたらと思う。京都会館のよさもわかっておられるのではないかと。
- ・ 京都会館から活動の場をコンサートホールに移した団体があるということだが、そこにコンサートホールとの違い等を率直に聞いてみた方が良いのではないかと。

(4) 京都会館に求められるニーズについての意見集約について

【中原会長】

- ・ 東京都美術館の切符売り場は中にある。レストランも中にあり、インフォメーションでチケットが買える等、一ヶ所に集中しているから人が寄りやすい。京都会館もそれだけのスペースがあるので、周辺のにぎわいを作る工夫を入れてはどうか。

- ・ 京都会館周辺の施設，周辺空間を含めた検討を加えたいと思う。

【田坪副会長】

- ・ レストランは1階が好ましい。この前川先生の建物は，ピロティ，広場が良い空間である。幸い美術館の別館もきれいになったので，広場を有機的に市民のにぎわいにできたらよいと思う。その場合，飲食関係との融合が重要となる。
- ・ 今は切符を買うのに露天で並ばなければならないという話が出ていたが，だから屋根をつけるという発想ではなく，切符売り場を屋根のあるところに作るという考え方もある。

【齊藤委員】

- ・ 物販は考えられないか。市場性はわからないが，修学旅行生はたくさん来る。新しく施設を考える際にはレストランだけではなく，広い観点からにぎわい空間を考えるべき。

【ばんば委員】

- ・ 番組で岡崎界限のにぎわいを取り戻すための討論会をやったことがあるが，レストランとしても人が来なかったら結局赤字になる。エリア全体を大きく変えないと人が集まってこない。一番のネックは公園法に縛られていて，自由に商業活動ができない点にある。

【松隈委員】

- ・ 私の理想論だが，中庭や東側に隣接する公園も含めた空間がイベントスペースとして活性化することを提案したい。また，事務室の部分を改造するなどして，南側の街路と中庭をつなげる建築的な仕掛けを提案することはできると思う。
- ・ その他では東山を一望できる大きな屋上の空間がもったいないと思う。子ども図書館，アートスペース等の特化した要素を持ってきて，常に人が来ている状態を作り出すことが可能だと思う。
- ・ 会議場になっているところを，第3のホールとしてライブハウスのような形で使う等の検討が必要ではないか。すごくもったいない使い方にとどまっていると思う。

【水口委員】

- ・ 京都会館の整備に関しては，岡崎全体のにぎわいの創出も考える必要がある。にぎわいのある安全な地域にしたいというのが，私どもの基本的な思いである。

5 閉会